

大腸菌群・*E.coli* 同時検査用  
 ラウリル硫酸Magenta-GAL・X-GLUC寒天培地

Pro-media *PH*-  
**トリコロール**

デソに代わる、待望の次世代培地です。  
 食品衛生検査指針微生物編2004に記載されました。



コロニーが  
 きれいに発色します。

透明な培地の上に  
*E.coli* は青く、大腸菌群は赤く発色。  
 誰にでも簡単に判定できます。

***E.coli* 陽性**

$\beta$ -グルクロニダーゼは、*Salmonella* および *Shigella* を除いた腸内細菌中、*E.coli* のみにみられる特異的な酵素で、*E.coli* の95%が保持しています。この  $\beta$ -グルクロニダーゼにより発色酵素基質 X-GLUC が加水分解され、青〜青紫に発色します。

**大腸菌群陽性**

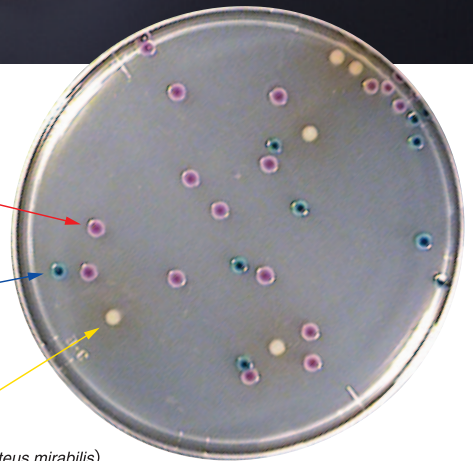
大腸菌群が産生する  $\beta$ -ガラクトシダーゼ（乳糖分解酵素）によって発色酵素基質 Magenta-GAL が加水分解されて集落が赤〜紫に発色します。

**ご使用に当たって**

大腸菌群以外のグラム陰性の腸内細菌は白いコロニーを形成します。当培地は、グラム陽性菌阻害物質としてラウリル硫酸ナトリウムを使用しております。全ての腸内細菌が育成されるものではありません。

ご使用後の培地は必ず滅菌処理を行ってから廃棄して下さい。  
 仕様及び価格は予告無く変更する場合があります。

大腸菌群  
 (*Klebsiella pneumoniae*)  
 大腸菌  
 (*Escherichia coli*)  
 その他の腸内細菌  
 プロテウスミラビリス (*Proteus mirabilis*)



品名	Pro-media アーガートリコロール (顆粒)	
コードNo.	XMA-01N	XMA-400
入り数	7.85g/アルミ×40袋	400g/ボトル
組成	ラウリル硫酸ナトリウム、Magenta-GAL、X-GLUC、他	
使用方法：	1袋 (7.85g) を200mLの精製水に加熱溶解するか、またはオートクレーブ滅菌を行う。 加熱溶解したトリコロールは、調整当日のみにご使用下さい。 混釈培養：試料が注入されたシャーレに、50℃以下で培地を分注し混釈する。 塗抹培養：分注しゲル化させた培地表面に試料を滴下し、均一に塗抹する。 培養：35~37℃、18~24時間行う。	